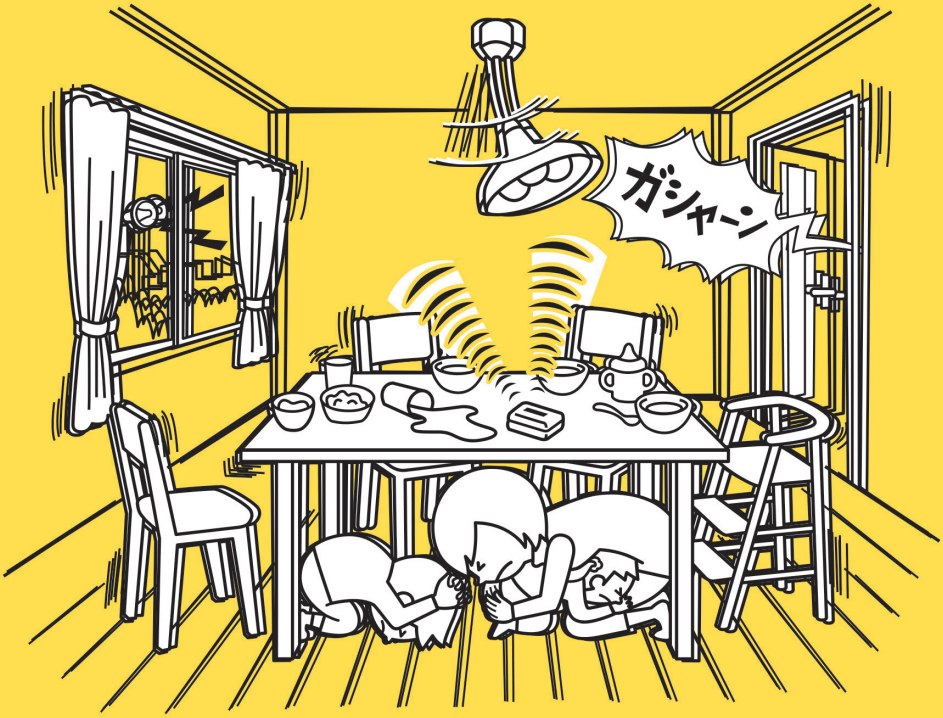
～想像してください～

あなたはいつもと変わらず、
子どもとお家でお昼ご飯を食べています。

そのとき・・・急に大きな揺れを感じました。
いままでに経験したことのない
大きく、長い揺れです。
とっさに、**あなた**は、子どもを抱きかかえ
「ダンゴムシのポーズ」をとりました。
揺れている最中に部屋の電気が切れ、
隣の部屋からはガラスの割れる音がしています。
外からは防災行政無線のサイレンが聞こえ、
携帯電話からは緊急速報メールの着信音が
鳴り響いています。



あなたはこの瞬間を迎える準備ができていますか？

どの様なことを考えられたでしょうか。

伊勢市は南海トラフ地震だけではなく、宮川の洪水、土砂災害など、自然災害が発生する可能性がある地域です。

東日本大震災や阪神・淡路大震災でも多くの子どもたちが犠牲になりました。自然災害から子どもたちを守り抜くために、災害が発生した場合の行動手順や家庭での備えを、日頃から家族で話し合っておくことが大切です。また、普段からの備えとして、巻末の「わが家の備蓄宣言」に記入し、定期的にお子さんたちと一緒に備蓄チェックをしてください。

お子さんが成長した時には、ぜひこのハンドブックを一緒に読んでください。